



No.152

こが 議会だより



すがま 菜摘さん

いつもありがとう。

これから、人に優しくできる子でいて下さい。



なかの 舞優さん

お料理教えてくれてありがとう。

楽しかったネ



ちく 茜梨さん

絵本買ってくれてありがとう。

いつもおてつだいでくれてありがとう。

園児から

祖父母から



- 令和元年第2回定例会
- 常任委員会
- ここが聞きたい一般質問
- 議会トピックス・議会の動き

今回の表紙を飾るのは認定こども園五霞幼稚園・保育園の園児の皆さんです。



「議会だより」をスマートフォンなどで見ることができます。

令和元年第2回定例会（6月）

一般会計・特別会計追加補正額 合計1,073万7千円

令和元年第2回定例会が、6月5日から11日までの7日間の会期で開催されました。

本定例会では、条例の一部改正及び令和元年度一般会計・特別会計補正予算など7件の議案等が提出され、全て原案のとおり可決しました。

会期中、総務文教委員会、経済建設委員会が開かれ、関連議案について審議しました。

また、町政全般にわたり2名の議員が一般質問を行いました。



令和元年第2回定例会で可決した議案等は下記のとおり。

議案第33号 ③	五霞町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 選挙投票所の投票管理者・立会人等の報酬額を改正								
議案第34号 ③	字の区域の変更について 地籍調査事業に伴い、川妻・元栗橋・小手指地内の244筆及びこの区域に隣接介在する道路及び水路である国有地の全部の字の区域の変更								
議案第35号 ③	令和元年度五霞町一般会計補正予算（第1号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ987万3千円を追加補正 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（歳入） 子ども・子育て支援臨時交付金の追加</td> <td style="text-align: right;">605万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">感染症予防事業費等補助金の追加</td> <td style="text-align: right;">135万2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（歳出） 保育無償化に伴うシステム改修委託料の追加</td> <td style="text-align: right;">605万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">風しん予防接種委託料の追加</td> <td style="text-align: right;">201万5千円 など</td> </tr> </table>	（歳入） 子ども・子育て支援臨時交付金の追加	605万円	感染症予防事業費等補助金の追加	135万2千円	（歳出） 保育無償化に伴うシステム改修委託料の追加	605万円	風しん予防接種委託料の追加	201万5千円 など
（歳入） 子ども・子育て支援臨時交付金の追加	605万円								
感染症予防事業費等補助金の追加	135万2千円								
（歳出） 保育無償化に伴うシステム改修委託料の追加	605万円								
風しん予防接種委託料の追加	201万5千円 など								
議案第36号 ③	令和元年度五霞町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ43万2千円を追加補正 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（歳入） 一般会計繰入金追加</td> <td style="text-align: right;">43万2千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（歳出） 制度改正に伴うシステム改修委託料の追加</td> <td style="text-align: right;">43万2千円</td> </tr> </table>	（歳入） 一般会計繰入金追加	43万2千円	（歳出） 制度改正に伴うシステム改修委託料の追加	43万2千円				
（歳入） 一般会計繰入金追加	43万2千円								
（歳出） 制度改正に伴うシステム改修委託料の追加	43万2千円								
議案第37号 ③	令和元年度五霞町介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ43万2千円を追加補正 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（歳入） 国庫補助金の追加</td> <td style="text-align: right;">21万6千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">（歳出） 制度改正に伴うシステム改修委託料の追加</td> <td style="text-align: right;">43万2千円 など</td> </tr> </table>	（歳入） 国庫補助金の追加	21万6千円	（歳出） 制度改正に伴うシステム改修委託料の追加	43万2千円 など				
（歳入） 国庫補助金の追加	21万6千円								
（歳出） 制度改正に伴うシステム改修委託料の追加	43万2千円 など								

報告第2号	株式会社五霞まちづくり交流センター平成30年度経営状況の報告 平成30年度 道の駅「ごか」の経営状況について報告
議案第38号	五霞町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する条例 町の財政状況を考慮し、町長、副町長、教育長の月額給料を減額 (実施期間：令和元年7月1日から令和2年3月31日まで) ・町長 10% ・副町長 5% ・教育長 5%

☎=総務文教委員会付託

☎=経済建設委員会付託

常任委員会

Q & A

Q 選挙時における投票管理者等の報酬額は、市町村によって違いはあるのか。

A 各市町村によって定めることができるため違う場合もありますが、多くの市町村では国に準じた額としています。



Q 保育電算システムを改修するための費用が追加補正されたが、内容は。

A 幼児教育無償化に対応するために改修を実施するもので、全額が国からの交付金で措置されます。

Q 地籍調査事業により、字の区域の変更を行う川妻Ⅲ地区内にある企業は。また、住宅及び公共施設はあるのか。

A 川妻Ⅲ地区内にある企業は、川妻工業団地のすべて及び大崎工業団地の一部となります。住宅は、川妻団地のほか一部の住宅があり、公共施設は、川妻団地内の公園以外はありません。

Q 平成12年度より地籍調査を行ってきたわけですが、最終地区である川妻地区で、全事業が終了になるのか。また、個人間で折り合いがつかず、筆界未定となる場所はどのくらいあるのか。

A 川妻地区で全事業が終了します。令和元年5月末現在の全区域の筆界未定は174筆で、全体の0.9%です。

Q 成人男性の風疹予防接種について、対象者への案内は個別に郵送するのか。

A 3年間の時限措置により昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの方が定期接種対象に追加となりましたが、医療機関等における混乱を避けるため、出生年代で区

切って段階的に通知を発送します。今年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの方へ通知します。



常任委員会とは？

町議会は、総務文教委員会と経済建設委員会を常任委員会として設置しています。常設の委員会で、所管する分野の調査や議会から付託された議案等の審査を行います。

所管事項

総務文教委員会

総務課、政策財務課、町民税務課、健康福祉課、生活安全課、教育委員会に属する事項

経済建設委員会

産業課、都市建設課、上下水道課に属する事項

宇野 進一 議員



問 圏央道インター周辺開発事業について

答 商業施設を何とか早く進める方向で

本町の核となるべき五霞インター周辺開発事業について伺う。

問 操業企業2社の雇用は。

都市建設課長 日本GLP株式会社の雇用は約450人で、町内からは約30人。アサヒロジスティクス株式会社は135人で、町内から1人です。

問 IC周辺基準地価について。

町民税務課長 平成30年度1㎡当たり、3万6,000円と上昇していますが、市街化調整区域は税負担に影響はありません。

問 今後の方向性について。

都市建設課長 新地名の効力の発生は換地処分完了後となり、令和2年5月頃予定。公園については、今後供用開始時期を決

定していきます。

町長 商業エリアの施設誘致に、今後何とか早く進めていきたいと考えています。



五霞 IC 周辺開発事業地

問 自主防災組織について

答 避難行動要支援者に対応するための訓練等が必要

我が国全体において、予期せぬ大規模災害が発生しており、本町における対策の1つとして地域防災計画が改訂された。その中の自主防災組織のあり方について伺う。

問 自主防災組織の現状は。

生活安全課長 発足当時に比べ、組合加入者の減少から行政区によっては組織運営が難しい状況です。

問 組織の課題について。

生活安全課長 実践的な活動を指導する人材が不足しています。また、避難行動要支援者への対応としての安全確保訓練等を必要としています。

問 育成については。

生活安全課長 現在、生活安全課職員2名が防災士の資格取得を予定、今後の地域のリーダー育成に寄与します。

教育次長 通年の避難訓練と合わせ、防災教育に努めています。

教育長 地域と学校とが連携し、防災意識向上の推進を図ってきたいと考えています。

町長 防災に関する環境整備は、行政責任であり、しっかり進めていきたいと考えています。

問 児童、生徒の登下校時の防災対応は。



五霞町防災の日に実施された訓練の様子



問 小さくても魅力と活力あふれるまちづくりについて

答 ネットワーク作りを推進して活性化を図る

高齢化、人口減の町を活性化させるためには、町の情報を内外へ発信し、関心度を高めることから始まると考えるが。

問 町内外への発信は。

総務課長 広報紙とホームページを始め、ツイッターやフェイスブック等のSNSで、イベント情報、季節の見どころ、事業紹介、動画配信などホットな話題をタイムリーに発信しています。また、3月に「五霞町魅力まるわかりガイド」を作成しました。今期、組織を観光業務と情報発信業務を一元化、広報戦略グループとし、戦略的に情報発信をしています。

問 活性化の創出の取組みは。

政策財務課長 五霞町まち・ひと・しごと創生総合戦略に則り、目標を立て、有識者会議で町を外側から見た目線による評価を加味・検証しながら推進しています。

問 五霞町の魅力とまちづくりの考えは。

町長 幾度となく水害に見舞われた過去から引継がれた助け合いと思いやりの「絆」がまちづくりのキーワードであり、第一

の魅力であります。河川の自然環境や埋れている魅力を発掘・発信することも大事だが、町に関わる人達それぞれに応じたネットワーク作りが重要だと考えます。



ツイッターの発信は年間約 700 件！

問 水道事業の広域化について

答 次世代の負担軽減のためにも広域化をしたい

町の水道事業の経営は厳しい状況にある。地理的条件を踏まえ広域化はその具体的打開策になり得るのか。

問 進捗状況は。

上下水道課長 令和4年までに茨城県が水道広域化推進プランを作成するため、市町村に積極

的な行動要請がなされています。

問 広域化推進の課題は。

上下水道課長 ①河川により他市町と分断された地理的条件②地下水採取の規制③河川水を水源とする浄水場の単独保有など経営面や財政的にも問題がありますが、茨城県と協議を始めて

います。

問 町長のお考えは。

町長 予算ベースで上下水道赤字補填に一般会計から6億300万円の繰入れを予定しています。今後、更なる財政悪化を考慮すると、国が推進する広域化事業に乗り、ぜひ進めていきたい。

※他に、五霞町居住の外国籍者の現状について問いました。

● 議会トピックス ●

行幸湖クリーン作戦に参加

7月7日、権現堂調節池において、五霞町、幸手市、久喜市の3市町による行幸湖クリーン作戦が実施されました。

五霞町からは、議会議員、各種ボランティア団体、企業の方々など274名の皆さんが参加されました。



阿見町議会が五霞町を視察研修

7月31日、阿見町議会から土地利用調査特別委員会の研修で8名の議員の方々が見学研修のため来町されました。

研修では、「五霞IC周辺開発について」、田神副町長及び担当職員等から説明を受け、熱心な質疑応答が行われました。その後、現地視察を行いました。

議会の動き（6月～8月）

6月5日	第2回定例会初日	7月9日	議会広報クリニック
"	議会運営委員会	7月19日	議会全員協議会
6月6日	総務文教委員会	7月22日	広報編集特別委員会
"	経済建設委員会	7月31日	阿見町議会来町
6月7日	一般質問	8月9日	広報編集特別委員会
6月11日	第2回定例会最終日	8月26日	議会運営委員会
6月20日	議会全員協議会	"	議会全員協議会
"	広報編集特別委員会		

わかりやすい議会 Q & A

Q：特別委員会とは？

A：特定の案件を審査、調査するために必要に応じて設置する委員会で、議決により設置されます。

Q：どのような特別委員会が設置されているの？

A：五霞町議会では、3月定例会に新年度予算を審議するための予算特別委員会、9月定例会に前年度の事業成果等を審議するための決算特別委員会を設置しています。その他、広報編集特別委員会、堤防強化事業対策特別委員会などがあります。

Q：常任委員会と特別委員会の違いは？

A：議案の有無に関わらず常設される常任委員会とは違い、期間を限定して設置され、案件の審査、調査が終了すると消滅するのがほとんどです。

議会を

「傍聴」しませんか？

お気軽においでください。
第2回定例会（6月）は、延べ23人が傍聴されました。

広報編集特別委員会

委員長	植竹美智雄
副委員長	黛文夫
委員	鈴木喜一郎
	新井庫
	山本芳秀
	小野寺宗一郎

次回 定例会

第3回定例会 9/9(月)～9/20(金) 予定

議場で開催される本会議は公開しています。
簡単な手続きで、どなたでも傍聴することができます。

一般質問は **9/18(水)・9/19(木)** 予定しています。

※詳しくは、議会事務局又は町公式ホームページでご確認ください。